

公益財団法人ダイオーズ記念財団「奨学生の集い」



2023年7月23日(日)10:00～13:00まで、株式会社ダイオーズビル本館3階で「奨学生の集い」を開催致しました。参加した奨学生は36名(内留学生21名)で国際的な集いになりました。

奨学生の皆さんは、最初緊張されていましたが、ダイオーズ創業者であり財団代表理事の大久保さんとの質疑場面では多くの学生さんが質問され、その回答が詳細で熱心に語りかけ多くの学生さんが心打たれていました。

休憩中も大久保さんに質問していた学生さんが印象的でした。

自己紹介は、緊張しながらもしっかり自己主張されていたので頼もしく感じられました。

グループディスカッションでは、すっかり打ち解け楽しそうに会話されていました。しかし、時間の都合で打ち切り申し訳なく感じました。

財団は今後も多くの学生に支援して学生生活を充実させ学びの手助けを致します。

■ プログラム

10:00 事務局より挨拶

ダイオーズ記念財団の活動報告

ダイオーズ「50周年の歩み」動画投影

ダイオーズ創業者大久保さんと質疑応答

奨学生自己紹介(1分間スピーチ)

グループコミュニケーション(6名程度でディスカッション)

全員で写真撮影

感想文記入 13:00 終了

ダイオーズ創業者、財団代表理事の大久保真一さんとの質疑風景



ダイオーズ創業者、財団代表理事大久保真一さんとの質疑の感想

A 大学留学生より

大久保さんが質疑応答の際に、その年齢にも関わらず真剣に仕事に取り組む姿に驚嘆しました。大久保さんの姿を見て感動し、私も将来自分の仕事に全力を尽くしたいという気持ちになりました。

T 大学 大学院生より

まず、本物の大きな会社の社長さんのお話を生で聞いて感動しました。一代でここまで大きな会社をつくりあげた大久保さんの神髄に少しでも触れることができ、またお話をお聞きしたいなと感じました。

T 大学生より

現場主義とこれまでの積み重ねと信頼をものすごく大切にされているお方だと感じました。学んだことを活かして自分の研究に活かしたいと思いました。

奨学生自己紹介(1分間スピーチ)風景



T 大学生より

皆さんの自己紹介だけでも、どれもユニークで素晴らしいなと思いました。特に、留学生の方々の日本語力には脱帽してしまいました。今後、私も日本以外の国で研究や発表を行う可能性があるので負けていけないなと思いました。

H 大学 大学院生より

留学生の方々の日本語力に大変驚きました。研究やサークル、趣味やアルバイトなど皆さんが頑張っていることをお伺いする機会は、大変励みになります。

グループコミュニケーション(ディスカッション)風景



ダイオーズ記念財団の集いの感想

T 大学留学生より

皆さんと一緒に会って、お互いに知り合って、今回の集いはとてもいい機会だと思います、ビデオを通して、ダイオーズ会社発展の歴史も分って、社長の話も自分将来の発展にも参考になりますので、とてもいい機会と思う

K 大学生より

色々な分野で頑張っている奨学生と交流することができて刺激になった。ダイオーズについて知り、仲間たちについて知った上で奨学金を支給してもらう形をとると、応援してくれる方がいて、一緒に頑張っている仲間がいることを実感できて励みになった。